

フロントスポイラー 取付要領書

設定型式:GGH3#W、AGH3#W、AYH30W 設定グレード:Executive Lounge/GF/G/X

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へ商品を取り付ける際は、左右1名ずつ2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-K500を本品に添付)

- 重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm²以上)

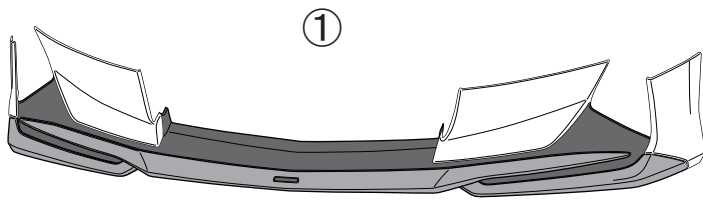
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)

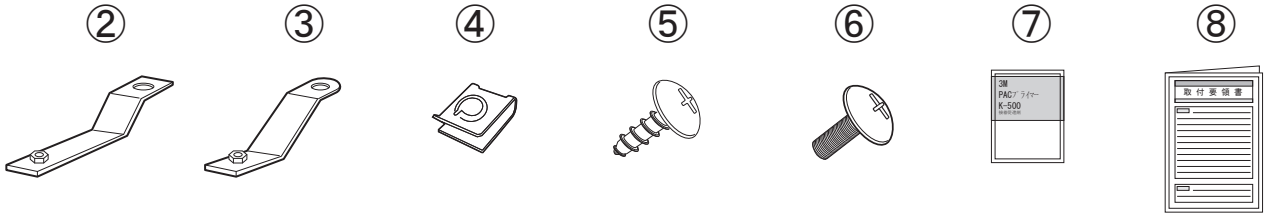


アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

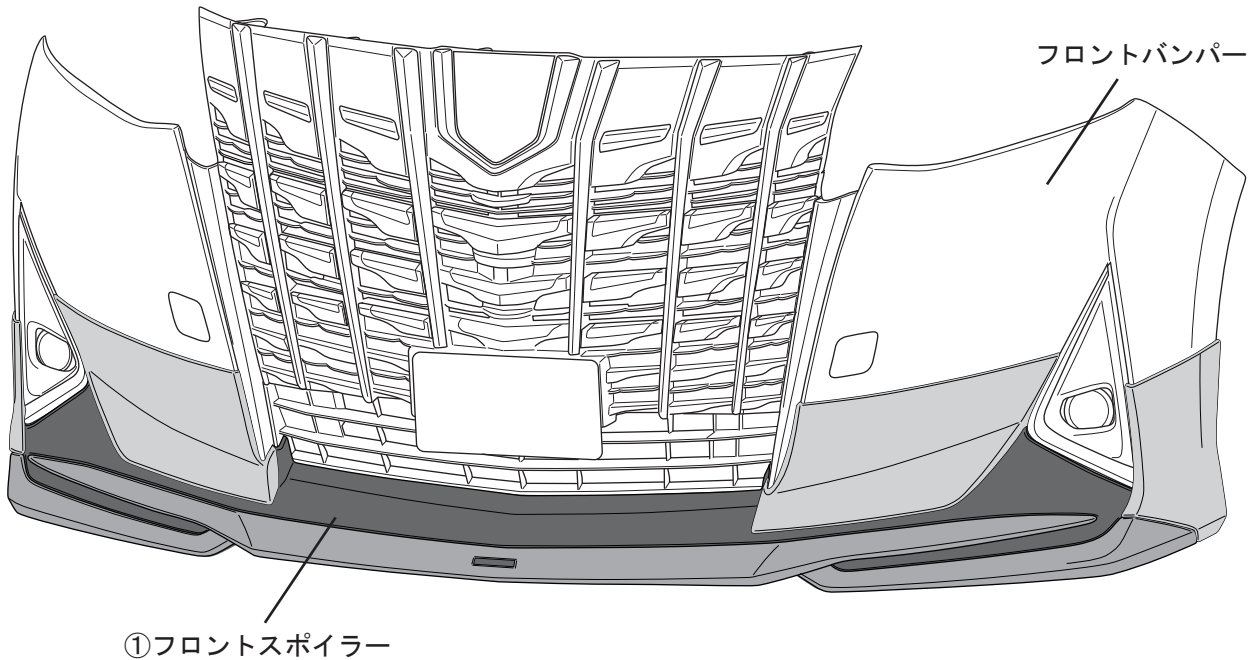
構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	ブラケット (長)	2
③	ブラケット (短)	2
④	Uナット	4
⑤	トラスタッピングスクリュー (M5×16)	4
⑥	トラスボルト (M6×15)	4
⑦	PACプライマー K-500	1
⑧	取付要領書	1

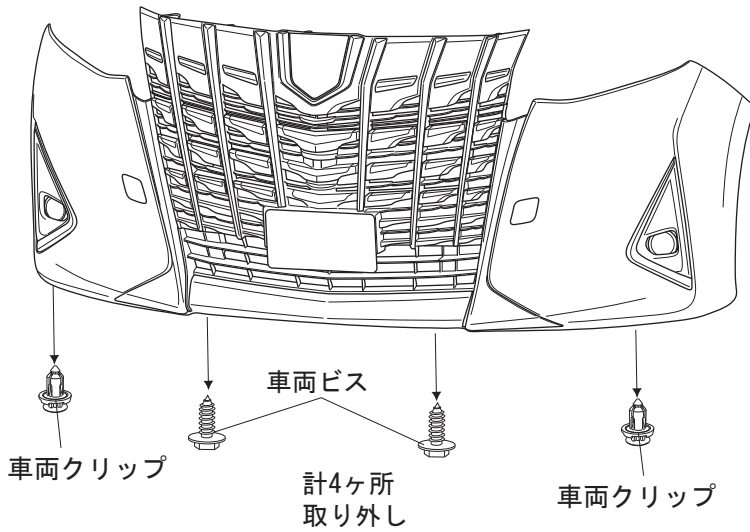


取付概要



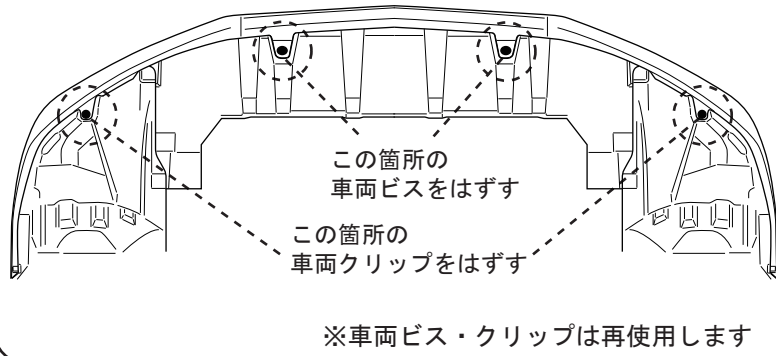
取付手順

①仮組とプライマーの塗布



<バンパー下から見た図>

バンパー締結ヒンジ部



1. 左図計4ヶ所の車両ビス・車両クリップを取り外す。

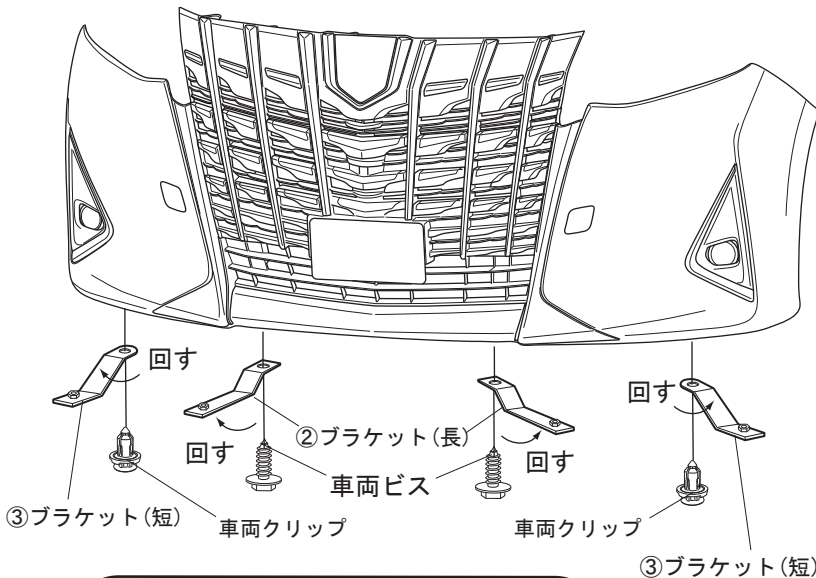
アドバイス

取り外した車両ビス・クリップは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

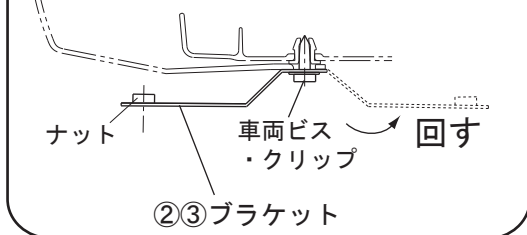
2. 車両ビス・クリップを使用し②③ブラケットを仮固定する。(左図参照)

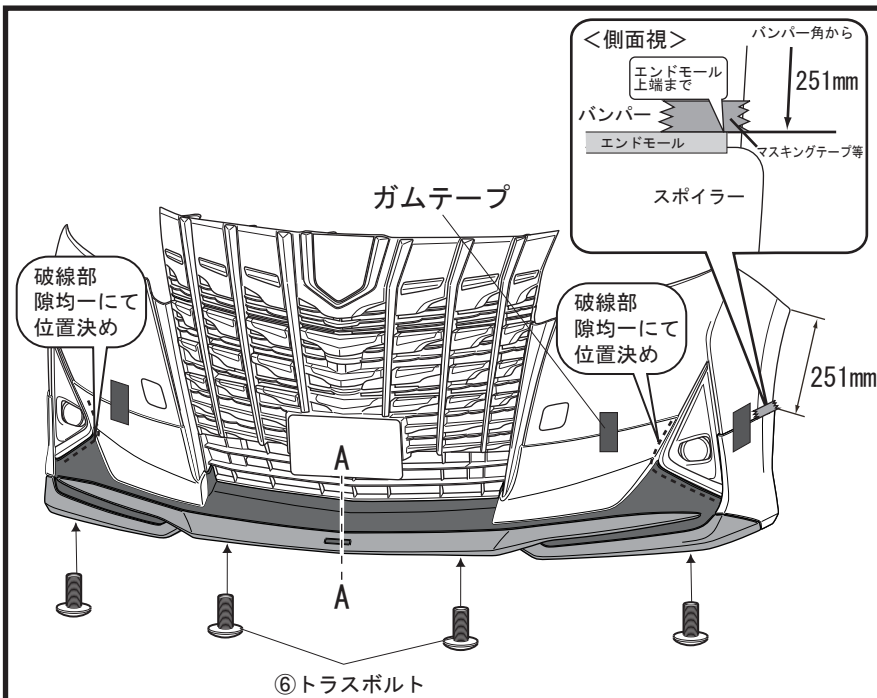
アドバイス

スポイラーにキズをつける恐れがあるため②③ブラケットを車両後方に回して設置して下さい。

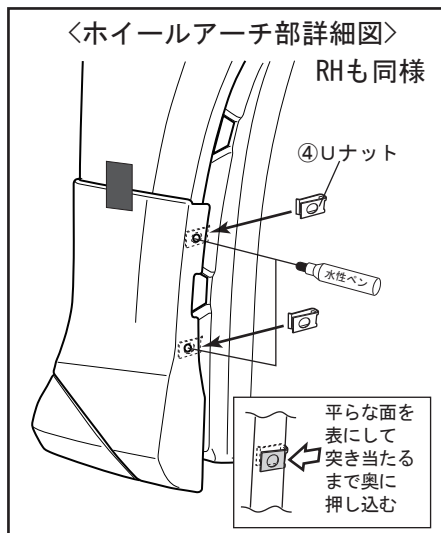
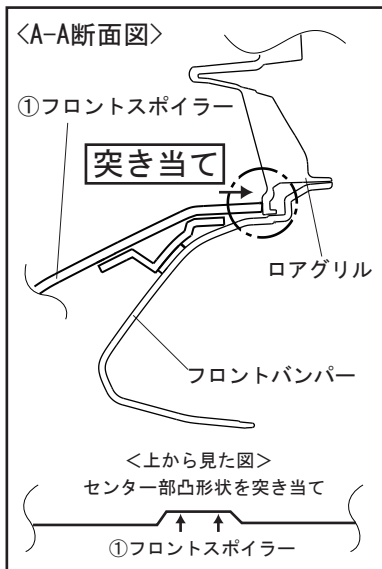


<②③ブラケット取付け部断面>



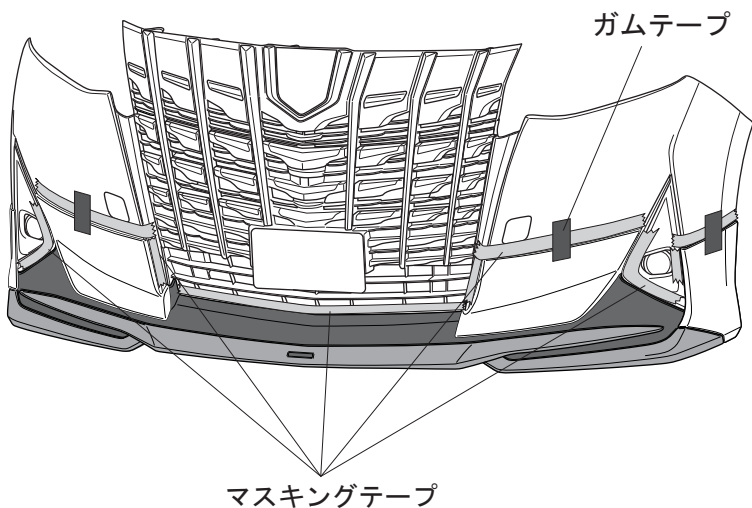


- ①フロントスポイラーをフロントバンパーにかぶせ、取り付け位置を決め、ガムテープ等で仮固定する。
(左図参照)
- ①フロントスポイラー下面を⑥トラスボルトにて②③ブラケットに仮固定する。
(左図参照)

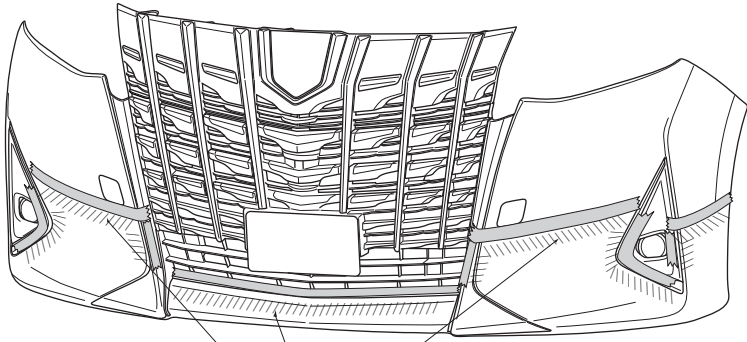


- 左図を参照し、フロントスポイラーのホイールアーチ部の穴センターを狙ってマーキングをし④Uナットを差し込む。
- マーキングを行なった箇所の下穴を開ける。

アドバイス
下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。



- スポイラー外周にマスキングテープを貼り付ける。



⑦PACプライマー塗布範囲

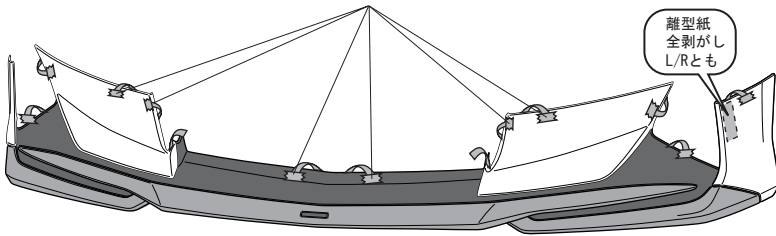
- ①フロントスポイラーを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂する。
- 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑦PACプライマー-K500を塗布する。

👉 アドバイス

- ・PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

②取り付け

マスキングテープ



- ①フロントスポイラーの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。(一部全剥がし有り)
- ①フロントスポイラーをフロントバンパーのマスキングテープに合わせてかぶせ、左図の要領で⑥トラスボルトにて仮固定する。
- フェンダーアーチ部を⑤タッピングスクリュー (M5×16)にて左右計4箇所共締めする。(仮締め)
- 両面テープ離型紙を左図の(1)～(7)の順に引き抜きながら外側に向けて圧着する。

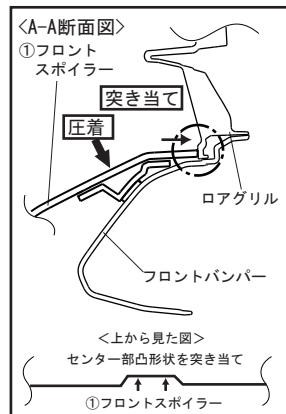
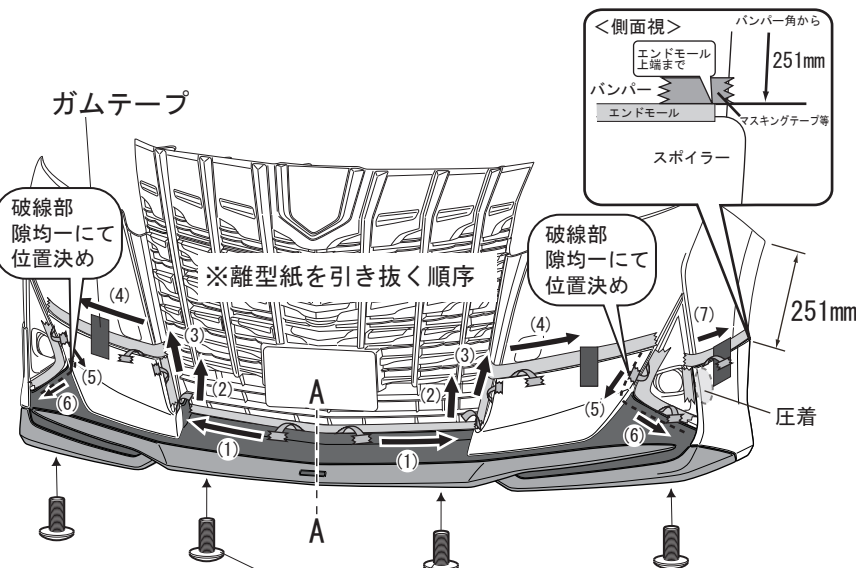
※離型紙を引き抜く際に、①フロントスポイラーの取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。

👉 アドバイス

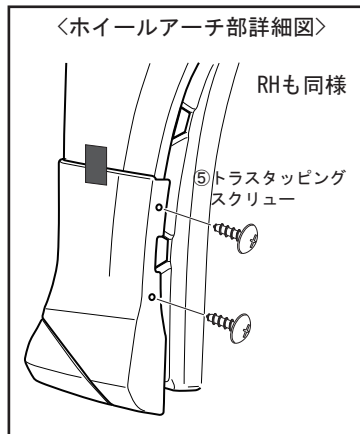
両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。

👉 アドバイス

- ・離型紙が途中で切れない様に、①フロントスポイラーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/cm²)程度で行って下さい。



⑥トラスボルト



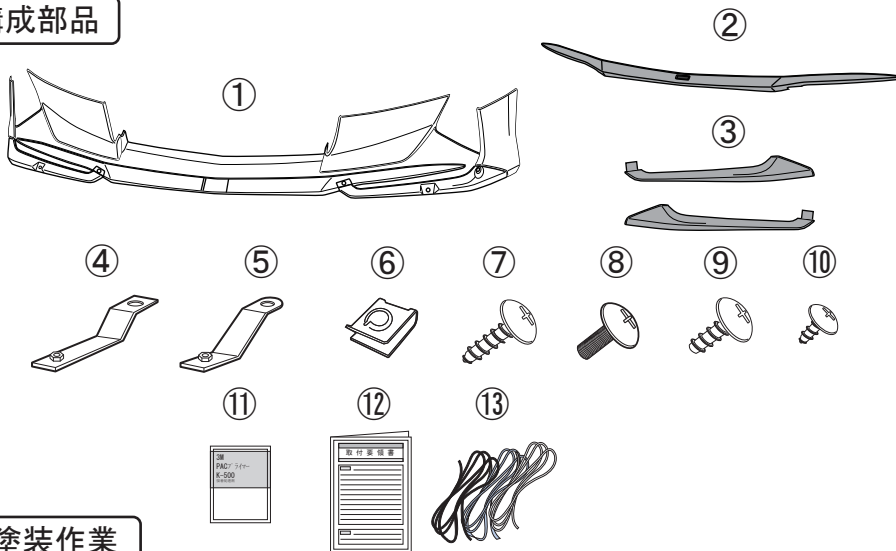
- ①フロントスポイラーの浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。

<重要>

- バンパーに貼り付けたマスキングテープ等をはがす。
- 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから全ての仮締め部を本締めする。

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



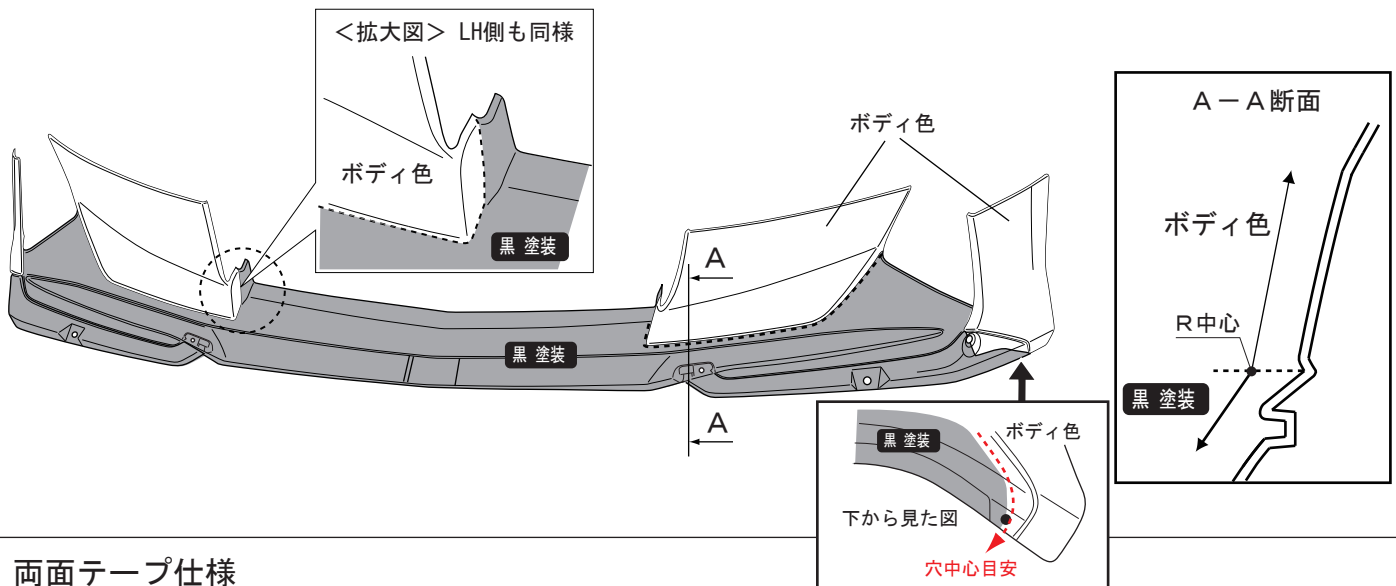
No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	メッキパーツセンター	1
③	メッキパーツサイドL/R	1set
④	ブラケット (長)	2
⑤	ブラケット (短)	2
⑥	Uナット	13
⑦	トラスタッピングスクリュー (M5×16)	4
⑧	トラスボルト (M6×15)	4
⑨	トラスタッピングスクリュー (M5×12平先)	9
⑩	トラスタッピングスクリュー (M4×12)	2
⑪	PACプライマー K-500	1
⑫	取付要領書	1
⑬	エンドモール	ライトグレー:1 ブラック:1 グレー:1

塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. プライマー塗装を行なう。
4. 下図を参考に、範囲内を黒塗装を行なう。
※ボディ色がブラック (202) の場合は「艶消し黒」で、その他のボディ色はブラックマイカ (209) で塗装して下さい。
5. 上塗り塗装を行なう。
◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
6. 乾燥
◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

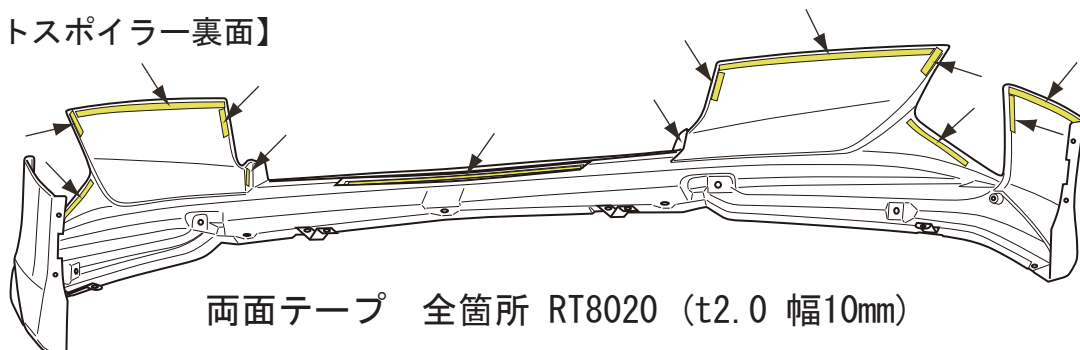
⑬エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
086	ラジエアーホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
202	ブラック	ブラック
4X1	スチールブロード	ライトグレー
4X7	グラファイトメタリック	ブラック



両面テープ仕様

【フロントスポイラー裏面】



両面テープ 全箇所 RT8020 (t2.0 幅10mm)

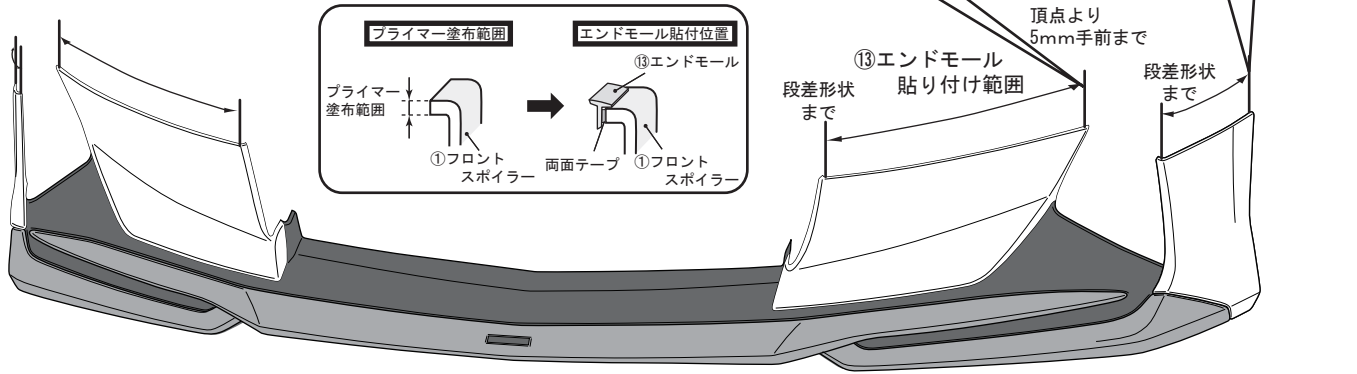
エンドモールの貼り付け

1. 塗装終了後、⑬エンドモールを貼り付ける部分を清掃・脱脂し、⑪PACプライマー-K500を塗布する。

アドバイス

⑪PACプライマー-K500は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。
揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。

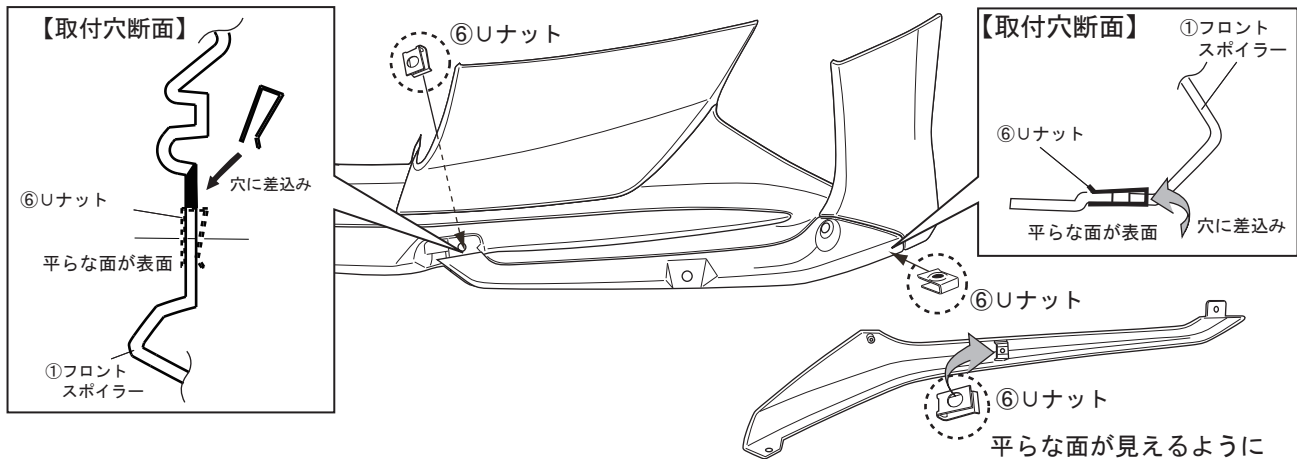
2. 下図の要領で⑬エンドモールを貼り付ける。



1. ③メッキパーツサイドの取り付け作業

※LH側図示 (RH側も同様)

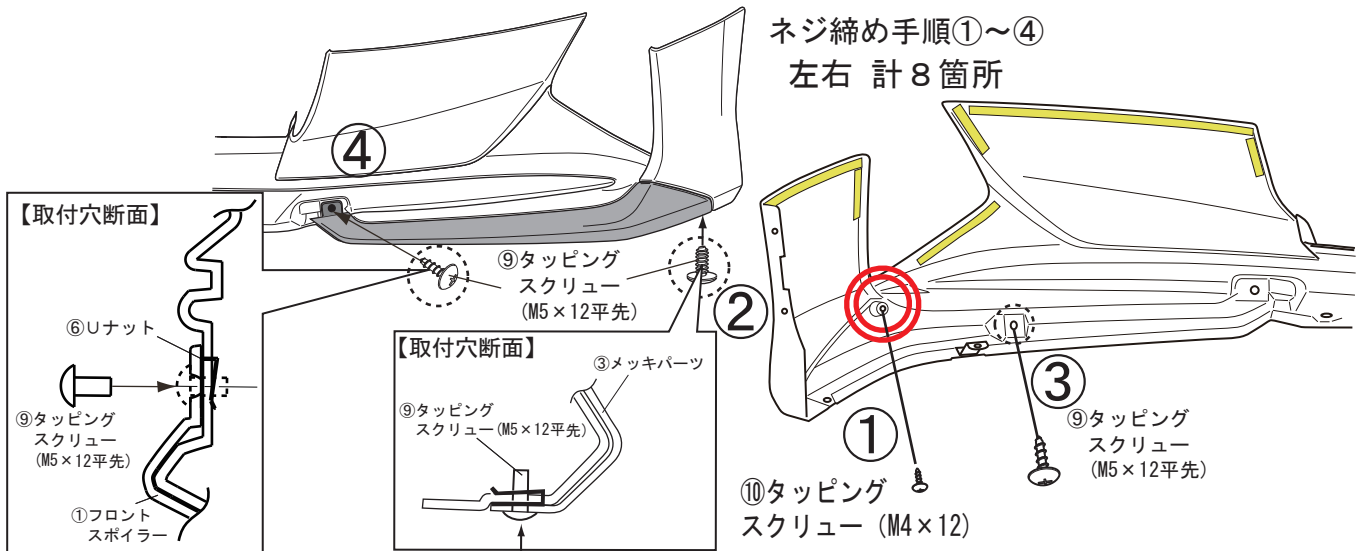
1. ①フロントスポイラーの下面・②メッキパーツサイドL/Rに⑥Uナットを差し込む。(左右計6箇所)



2. ③メッキパーツサイドを①フロントスポイラーにかぶせ、裏面ボス部を⑩タッピングスクリュー (M4×12) にて固定した後、下図を参照し⑨タッピングスクリュー (M5×12平先) にて固定する。

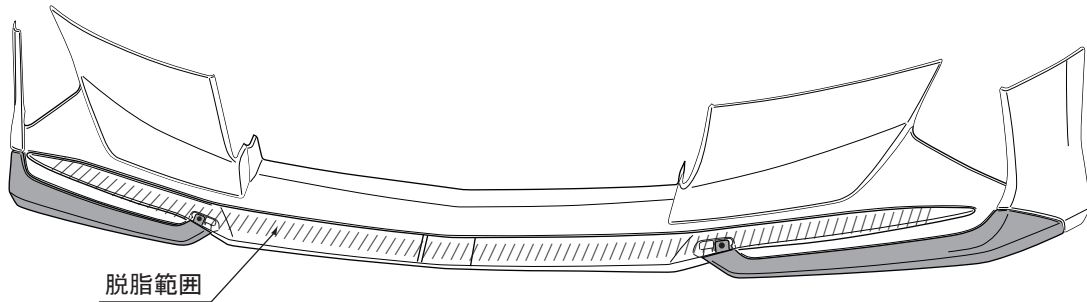
ネジ締め手順①～④

左右 計8箇所



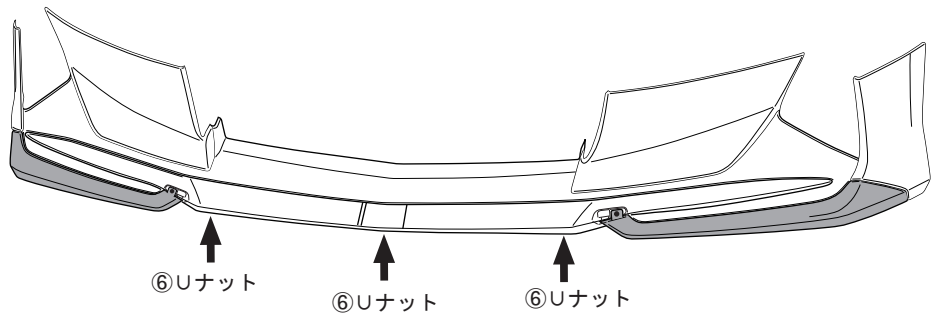
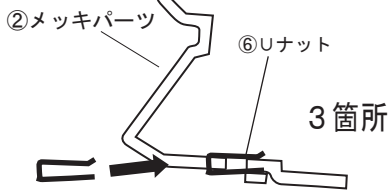
2. ②メッキパーツセンターの取り付け作業

1. ②メッキパーツセンターを取り付ける部分を脱脂する。(下図斜線部)

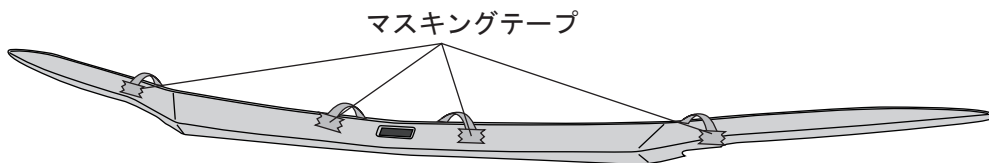


2. 下図を参照し、下面の穴に⑥Uナットを差し込む。

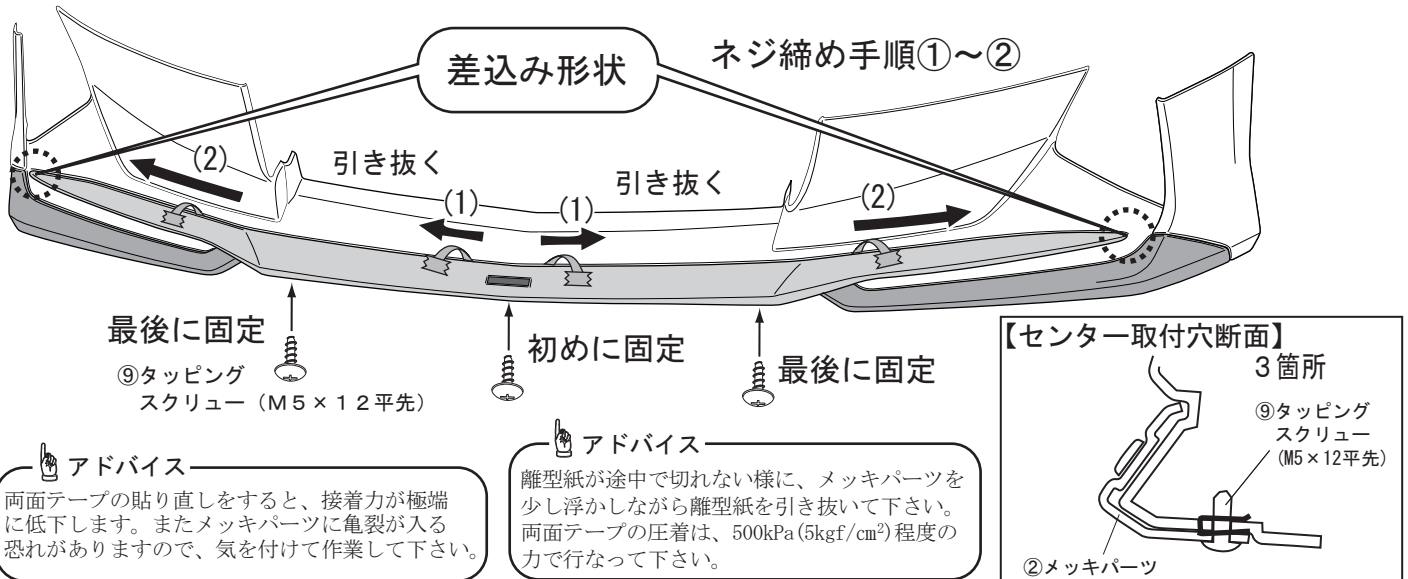
【センター取付穴断面】



3. ②メッキパーツセンターの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



4. ②メッキパーツセンター両先端の突起を①フロントスポイラー穴に差込み、左右のスキが均等になる様に位置決めを行なった後、下面センターの穴のみ⑨タッピングスクリュー (M5×12平先) にて固定し、両面テープ離型紙をセンター部から順に引き抜きながら外側に向けて圧着する。最後に⑨タッピングスクリュー (M5×12平先) にて下面左右2箇所固定する。



5. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから⑨タッピングスクリュー (M5×12平先) を全て本締めする。